

ちくさで踊ろう

作詞・島田陽子
作曲・池田八子
唄・嶺よ

やまに だかれだ みどりの まちは あかるい
こーえがー よくに あう わかばあおばの もえたつはるは
もりのすぎさえ はなやくよ ちくさ よいとこ みどりのふるさ
と わかい ころで ておつなぐ

- 一、山に抱かれた 緑のまちは
あかるい声が よく似合う
若葉青葉の 萌え立つ春は
森の杉さえ はなやくよ
ちくさよいとこ 緑のふるさと
若いころで 手をつなぐ
- 二、ここは源流 名水わいて
ちくさの流れは 青く澄む
おどるヤマメよ かじかも鳴いて
風は涼しく 吹きわたる
ちくさよいとこ 緑のふるさと
若いころで 手をつなぐ
- 三、溪谷を紅葉が いろどり初めて
どうだんつつじも 燃えあがる
みんな おいでよ スポーツまつり
秋の笑顔だ 晴ればれと
(くり返し)
- 四、樹氷かがやき 高原白く
里には風花 舞いしきる
四季のめぐみの あふれるまちで
夢とちからを 寄せあおう
(くり返し)
- 五、ちくさはがねの 歴史を伝え
昔をしのばす たたら跡
遠い祖先の ひらいたまちに
育つ子どもが 未来ひらく
ちくさ よいとこ 緑のふるさと
若いころで 手をつなぐ